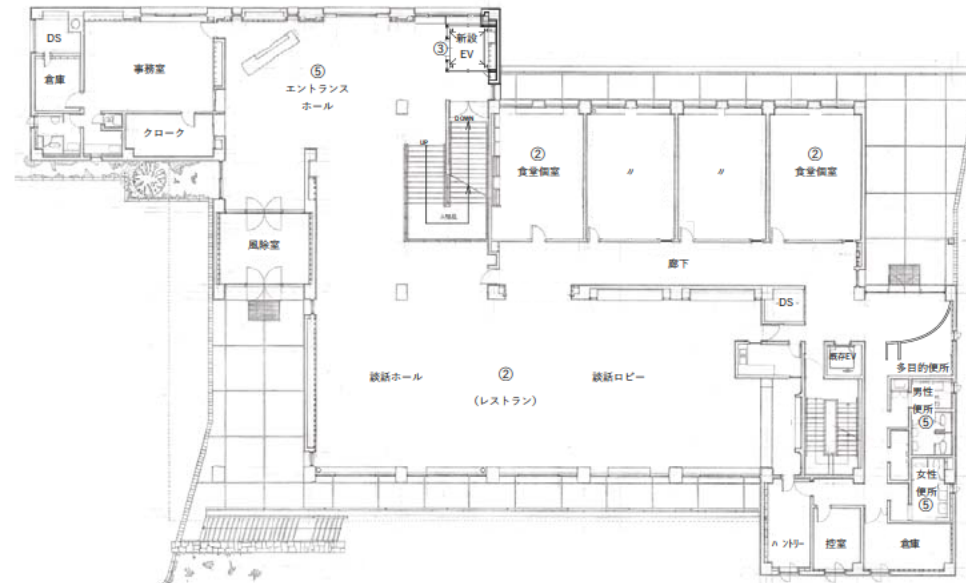
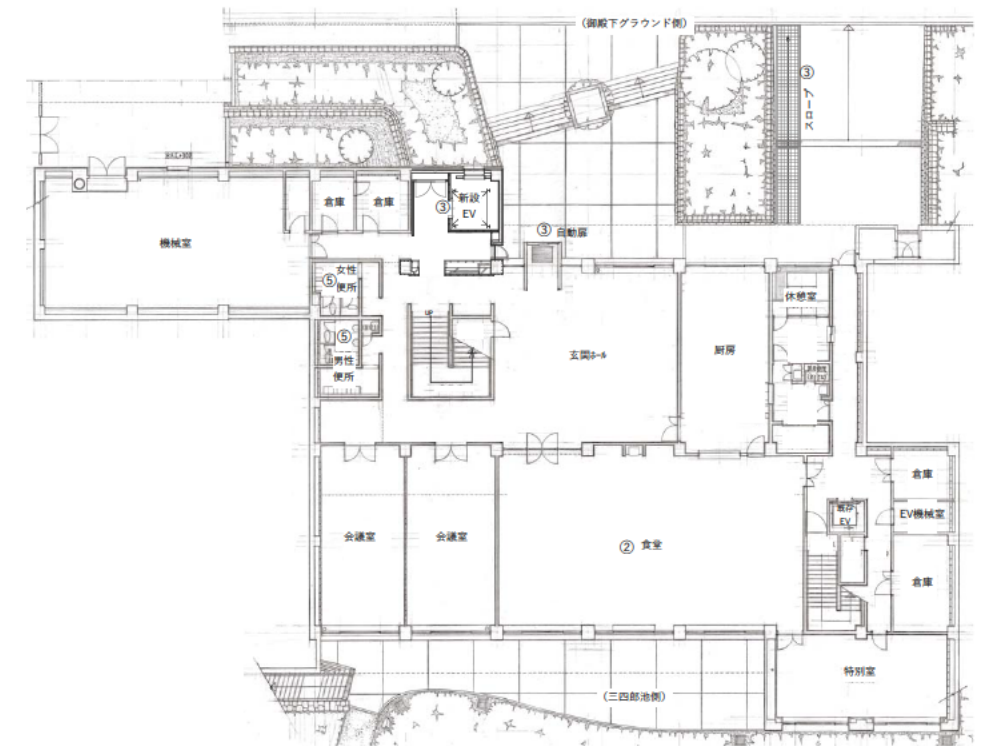


2階平面図



1階平面図

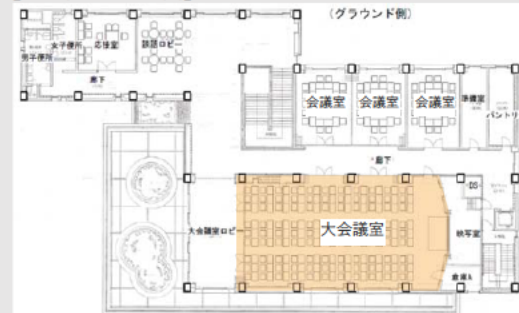


地下1階平面図

①大会議室のリニューアル

□面積・最大定員の拡大
 グラウンド側に並んでいた3つの会議室、そして廊下の分まで一体化したことで、改修前に271㎡だった大会議室の面積は、314㎡へと拡大。最大座席数も99席から120席に増加しました。

【改修前2階平面図】



【改修前大会議室】



□多様なシーンに対応する座席レイアウト
 今回の改修で仕様の更新も行い可動式の机を導入しました。ラウンド配置、シアター配置、講義室配置など、用途と人数に応じて最適な形式が選べます。

□明るく開放的な会議室
 従来の大会議室では、窓が三四郎池側のみでした。改修後は左右ともに窓に面し、更にハイサイドライトを設置したことで外光が均等かつふんだんに差し込む、より明るい大会議室に生まれ変わりました。



□安全性の向上
 大会議室の天井及び設備機器の非構造部材の耐震化を行い、安全性が向上しました。

□AV機器の更新
 スクリーン、プロジェクター、スピーカーといった音響映像設備を最新機器に更新。会議用のマイクシステムはワイヤレスのため、机のレイアウト変更にも対応しております。

②食堂のリニューアル

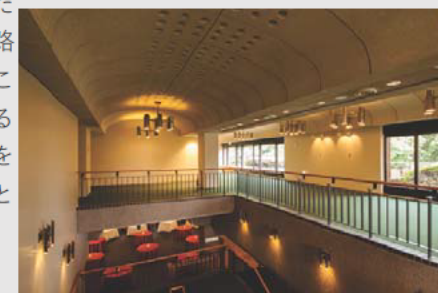
地下1階には本格的な和食メニューやコース料理が味わえる「四季郷土料理かどや山上亭」が、1階には洋食や喫茶メニューが楽しめる「T-LoungeCREDO」がオープン。仕器は創建時につくられたオリジナルをリペアし再利用しております。また、宿泊室は廃止し、食堂個室として生まれ変わりました。4つの個室は、会食しながらの歓談のほか、会議室としても利用できます。



④開放的な2階ホワイエ

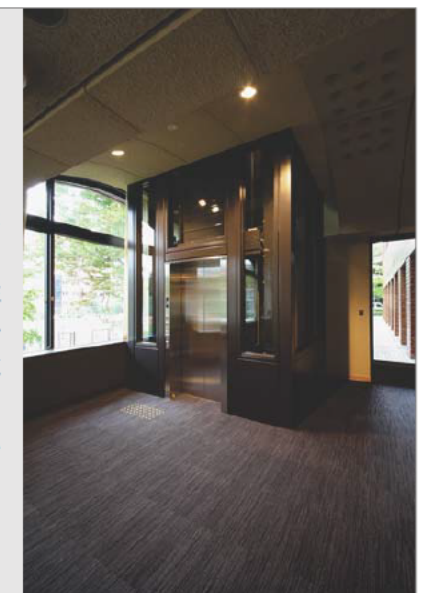
大会議室のレイアウト変更に伴いホワイエも拡張致しました。三四郎池の豊かな緑と御殿下グラウンドの活気を一度に感じることが出来る空間となりました。拡張部の新設天井は石膏ボードで作り上げましたが、既存PC板との一体感を出すために形状・素材感を近づけました。

また、新しく設置したエレベーターは昇降路にガラスを使用することで圧迫感を軽減するとともに採光・視線を遮らないデザインとなっております。



③バリアフリー対策

バリアフリー対応の一環として、地下1階のグラウンド側に、車椅子の方用のスロープを設置。手動だった扉が自動扉に改修されました。エレベーターも利便性の高いエントランスホールに面した位置に新設し、車椅子の利用者をはじめとして階段の昇り降りが難しい方でも、以前より出入りしやすくなりました。



⑤共用部の改修

1階のエントランスホールの床材や各階のトイレ改修を行いました。トイレは、人研ぎでつくられていた既存ブースを再利用し創建時の面影を残しつつ、衛生器具や照明設備を最新のものに更新致しました。



施設概要

監修	東京大学キャンパス計画室（千葉学）、同施設部		
実施設計	(株)日総建 【2階及び新設昇降機設置範囲】 (株)東急Re・デザイン 【便所改修】 東京大学キャンパス計画室（千葉学）、同施設部【食堂個室】		
施工	【2階及び新設昇降機設置範囲】 (株)イズミ・コンストラクション〈建築〉、工藤電機工業（株）〈電気設備〉、 東和工業（株）〈機械設備〉 【食堂・談話ロビー等】 (株)東急コミュニティ 【便所】 (株)東急Re・デザイン		
工期	平成30年1月5日～平成30年9月28日		
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 地上2階、地下1階		
建築面積	1,276.75㎡	延べ面積	3,062.19㎡
外部仕上	外壁：チタン亜鉛合金、磁器質釉薬タイル（既存） 建具：アルミ製建具、鋼製建具（既存）		
主要室内部仕上	室名	床	壁
	大会議室	タイルカーペット	加 ^ハ 桜練付合板、左官
	ホワイエ	タイルカーペット	EP塗装、左官 他
	談話ロビー	タイルカーペット	EP塗装
	食堂個室	タイルカーペット	クロス張り
			天井
			EP塗装
			PC天井、左官 他
			PC天井
			クロス張り
機械設備	給排水設備、消火設備、換気設備、空調設備		
電気設備	電灯コンセント設備、動力設備、幹線設備、受変電設備、 防災電気設備（自火報、誘導灯、非常用照明）、情報通信設備 （電話、情報伝達）、映像音響設備		
創建時設計	(株)前川國男建築設計事務所		
建築年	1986年		



東京大学山上会館改修工事
【東京大学創立140周年記念事業】